

富山市スマートシティ推進プラットフォーム会員サービス一覧

令和5年10月2日

この一覧は、富山市スマートシティ推進プラットフォームが、会員に対して提供するサービスについて記載するものである。

1 ワンストップ窓口への申請

(1) 事業提案

ワンストップ窓口を通じて、市に対し事業提案できる会員は、次のとおりとする。

共創会員	可
スタートアップ会員	可
一般会員	可

(2) リビングラボ協力依頼

ワンストップ窓口を通じて、市に対しリビングラボ（生活空間を実験室のように位置づけ、ユーザーである市民と共に行われる課題抽出、事業アイデアの検討、プロトタイプング並びに市場化テスト等の調査及び研究活動をいう。）への協力依頼ができる会員は、次のとおりとする。

共創会員	可
スタートアップ会員	不可
一般会員	不可

(3) データ提供依頼

ワンストップ窓口を通じて、市が公開しているオープンデータ以外に、市に対しデータ提供を依頼できる会員は、次のとおりとする。

共創会員	可
スタートアップ会員	不可
一般会員	不可

2 交流会又は勉強会への参加

(1) 参加者数

1 会員当たりの交流会又は勉強会への参加者数の上限は、会場の定員に応じて次のとおりとする。

	定員400名 以上	定員300名	定員200名	定員100名 以下
共創会員	5	4	3	2
スタートアップ会員	3	2	2	1
一般会員	2	1	1	1

※ 定員以上の参加希望がある場合は、共創会員及びスタートアップ会員を優先する。

(2) 交流会での短時間プレゼンテーション及びブース出展

交流会において、短時間プレゼンテーション（以下「ピッチ」という。）及びブースへの出展ができる会員は、次のとおりとする。

共創会員	可
スタートアップ会員	可
一般会員	不可

※ ただし、市が特別に参加を要請した場合には、一般会員のピッチ及びブース出展を可とする。

3 ワーキンググループへの参加

ワーキンググループにリーダー又はメンバーとして参加できる会員は次のとおりとする。

	WGリーダーとして参加	WGメンバーとして参加
共創会員	可 (事業提案からWGが設置された場合)	可 (リーダーが認めた場合)
スタートアップ会員	不可	可 (リーダーが認めた場合)
一般会員	不可	不可

※ ただし、ワーキンググループは、市スマートシティ推進本部が別に定める設置基準に基づき総合的に判断し、承認した場合にのみ設置される。なお、年間の設置件数は、概ね5件程度を想定している。

※ ワーキンググループにはオブザーバーを参加させることができる。オブザーバーは、全ての会員の中からリーダーが招集する。

4 会員S l a c kへの参加

(1) アカウント数

会員相互のコミュニケーションツールとして、デジタルチャットツール「S l a c k」を活用することとし、1会員当たりのS l a c kアカウント数の上限は次のとおりとする。

共創会員	5
スタートアップ会員	3
一般会員	1

(2) 参加できるチャンネル

プラットフォーム設立時の会員S l a c kにおいて閲覧可能なチャンネルは次のとおりとする。

チャンネル名	チャンネル種別	共創会員	SU会員	一般会員	事務局	備考
00a_留意事項	public	○	○	○	○	プラットフォームSlackの運用上の留意事項等が掲示されたチャンネル
00b_資料室	public	○	○	○	○	運営会議や総会（交流会・勉強会）等で使用した資料のアーカイブ用チャンネル
01a_事務局からのお知らせ	public	○	○	○	○	事務局からの連絡用チャンネル
01b_事務局への問い合わせ	public	○	○	○	○	事務局への問い合わせ用チャンネル
02a_自己紹介-共創会員	public	○	○	○	○	共創会員の自己紹介・会社紹介用のチャンネル
02b_自己紹介-su会員	public	○	○	○	○	スタートアップ会員の自己紹介・会社紹介用のチャンネル
02c_自己紹介-一般会員	public	○	○	○	○	一般会員の自己紹介・会社紹介用のチャンネル
02d_自己紹介-運営委員_事務局	public	○	○	○	○	運営委員・事務局の自己紹介用のチャンネル
03a_共創会員専用	private	○	-	-	○	共創会員と事務局がプラットフォームの運営について意見交換するためのチャンネル
03b_データ活用検討	private	○	-	-	○	共創会員と事務局が官民データ活用について意見交換するためのチャンネル
03c_su会員発信用	private	○	○	-	○	スタートアップ会員が自社の取組を共創会員にPRするためのチャンネル
04a_交流-雑談	public	○	○	○	○	会員同士の交流を深めるためのチャンネル
04b_交流-sc関連情報	public	○	○	○	○	スマートシティ関連情報を共有するためのチャンネル
10_プロジェクト共有	public	○	○	○	○	各プロジェクト（事業、リビングラボ等）の進捗情報共有チャンネル
99_事務局専用	private	-	-	-	○	事務局内での連絡用チャンネル

※ 会員用 S l a c k のチャンネルは、事務局が必要に応じて追加する。

5 スケッチラボの利用

(1) ミートアップ

スケッチラボを活用して、ミートアップ（共通の目的を持った者が集まる交流会をいう。）を開催又は参加することができる会員は、次のとおりとする。

	主催	参加
共創会員	可	主催する共創会員が認めた場合
スタートアップ会員	不可	主催する共創会員が認めた場合
一般会員	不可	主催する共創会員が認めた場合

(2) リビングラボ

スケッチラボを活用したリビングラボを設置し、又は参加することができる会員は、次のとおりとする。

	設置	参加
共創会員	可	設置した共創会員が認めた場合
スタートアップ会員	不可	設置した共創会員が認めた場合
一般会員	不可	設置した共創会員が認めた場合